

## 答辞

冬の厳しい寒さがまだ残りつつも、陽ざしに暖かさを感じられる季節となりました。本日は、私たち卒業生のために、このように晴れやかな卒業式を挙行して頂き、ありがとうございます。

先生方をはじめ、ご来賓の皆様、保護者の皆様にご臨席頂く中で、卒業できることを卒業生一同を代表し、厚く御礼申し上げます。

思い返せば三年前、憧れの高校生になるために、受験勉強に励んでいた中学三年生の三月。緊急事態宣言が発表され、入試と卒業式を目の前に学校が休みになり、不安な気持ちを抱えたまま、自粛生活を迎えたあの日を昨日の事のように思い出します。

高校入試や卒業式、そして合格発表が無事に終わりはしたものの、胸の中にはずっと不安がありました。それでも、届いた制服を見ると、入学式がとても待ち遠しくなりました。しかし、入学式も延期となってしまい、約一ヶ月遅れて、待ちに待った高校生活が始まりました。

不安な気持ちと楽しみな気持ちを入り混じらせながら登校し、新しい先生方や三年間を共にするクラスメイトとやっと顔を合わすことができ、とても嬉しかったです。

高校生活初めての文化祭は、クラスみんなで計画や準備を行い、教室での展示や体育館のステージでの発表を行いました。例年に比べ、できることは少なかったかもしれないけれど、だからこそ状況に応じて何ができるのかを考え、実行する力が身につきました。

二年生。今年こそと、少し期待していた体育祭は十月に延期となってしまいましたが、無事に行うことができました。初めて見た迫力満点の応援団は、五科の魅力が溢れていて、とても心に残りました。大阪市内立高校として最後の一年を迎えたという事もあり、創立百周年記念式典が挙行され、在校生として、泉尾工業の長い歴史を感じ、工業高校生として、ものづくりを通して人と人が繋がる事ができる素晴らしさを、深く考える良い機会となりました。

三年生。最高学年になり、本格的に自分の進路と向き合う一年になりました。将来について沢山考えるあまり、悩むこともあったけれど、四月になりやっと行くことのできた二泊三日の修学旅行で、気持ちを新たに、前向きになることができました。天気にも恵まれて、様々な場所で沢山思い出を作ることができました。

学校生活における全てのこと、最後となり、行事や部活、委員会などで三学年全体をまとめる場面が多く、大変な事もあったけれど、今までの経験が力となりました。

私たちは四月から新たなスタートに立ち、それぞれの道を歩みはじめます。

泉尾工業で過ごしたこの三年間は、嬉しかった事、楽しかった事。抱えきれない程の幸せな思い出も沢山ありますが、それと同時に、悔しい事や、悩んだ事も沢山ありました。

大きな壁にぶつかり、挫けそうになった事もありません。そんな時、共に気持ち分かち合った友達。どんなに些細な悩みも、寄り添い、親身になって聞いて下さった先生方。そして常に一番近くて支えてくれた家族の存在があったから、どんなに高い壁も、大きな困難も乗り越えることが出来ました。その壁は決して一人では乗り越えられなかったと思います。この先、また壁にぶつかる事もあるかもしれないけれど、この泉尾工業での経験を活かして、これからの人生もしっかりと歩いていきたいと思っています。

在校生の皆さん。泉尾工業で学ぶことは全て自分の力になります。この場所では経験することができない事、芽生える感情が、沢山あります。悩む事があった時は、一人で抱えなくても大丈夫です。支えてくれる仲間や先生方がたくさんいます。周りの仲間と共に、限られた高校生活と言う時間を楽しく過ごして欲しいと思います。

そして、この場を借りて伝えさせて下さい。三年間特にお世話になった工業科の先生方、担任の先生。そして一緒に思い出を作ってきたクラスのみんな。

今年度の文化祭は一から衣装を作ったり、音源や映像の編集、シヨ一の構成を考えたりなど、初めての事ばかりでした。さらにその約二ヶ月後には外部でのファッションシヨ一も控えており、衣装や映像、シヨ一の構成などを新たに練り直さなければならず、進路の事との同時進行でも大変でした。疲れやストレスで気分が下がってしまう事も少なくなかったのを覚えています。でもいつも元氣いっぱい、それぞれの個性が素敵なクラスのみんな。笑い声が飛び交う教室から沢山元氣を貰いました。

実習や衣装製作でお世話になった先生方。

例年より人数が多いにも関わらず、のびのびと実習ができ、思い思いの衣装を作れたのは先生方の支えがあったからです。

最後に担任の先生。

三年間私たちの事を一番近くで見守り続けて下さいました。個性溢れる私たちを誰よりも大きな愛で包んで下さった事が本当に嬉しかったです。

素敵なクラスメイトと先生方がいる、こんなにも恵まれた環境で様々な事を学べた三年間は、かけがえのない宝物です。

最後になりましたが、学校生活を支えて下さった全ての皆様に、改めて感謝申し上げます。そしてこれからも私達を見守り、ご指導下さいますようお願い申し上げます。

校長先生をはじめ諸先生方、ご来賓の皆様、保護者の皆様のご健康とご多幸、泉尾工業高等学校の、益々の発展をお祈りしまして、卒業生代表の答辞と致します。

令和五年三月一日

卒業生代表